

# 令和8年度 公の施設等運営状況報告

土木部

令和8年6月10日（水）

## 目 次

1 運営状況報告の概要	4
-------------	---

## 2 施設別運営状況報告

### (1) 県所有施設

#### ①【都市整備課】

都市公園（偕楽園、弘道館公園、大洗公園、笠間芸術の森公園、大子広域公園、鹿島灘海浜公園、県西総合公園、砂沼広域公園、千波公園、霞ヶ浦総合公園、赤塚公園、港公園、沢渡川緑地、桜川緑地、北浦川緑地、芸大緑地、県庁東公園）・・・・・・・・・・資料1

#### ②【港湾課】

茨城港大洗港区の港湾環境整備施設（港中央公園（中央地区）及び大洗海浜公園（大洗マリーナ地区））・・・・・・・・・・資料2

茨城港（常陸那珂港区、日立港区、大洗港区）及び鹿島港公共埠頭並びに土浦港・・・・・・・・資料3

③【下水道課】

鹿島臨海都市計画下水道、流域下水道（那珂久慈、霞ヶ浦湖北、霞ヶ浦常南、霞ヶ浦水郷、利根左岸さしま、鬼怒小貝、小貝川東部）・・・・・・・・・・・・・・・・資料4

④【住宅課】

県営住宅及び共同施設・・・・・・・・・・・・・・・・資料5

(2) 出資団体等所有施設

①【道路維持課】

みらい平駅前駐車場、筑波山つつじヶ丘駐車場、友部駅北口駐車場、水戸北スマートIC駐車場  
・・・・・・・・・・・・・・・・資料6

②【港湾課】

大洗港フェリーターミナルビル・・・・・・・・・・・・・・・・資料7

○ 運営状況報告の概要

- 令和8年度の所管施設数は38施設。このうち、出資団体等所有施設は5施設。
- 土浦港については、令和7年度に実施した民間事業者の公募結果を踏まえ、引き続き施設のあり方検討を行っていく。
- 港中央公園については、営業戦略部及び大洗町と連携を図りながら、周辺地域との一体的な活用を含め、引き続き検討する。
- 北浦川緑地及び芸大緑地については、利用実態を鑑み、移管に向けて取手市と協議を進める。

		現状維持	施設のあり方 検討	民間活力導入等 による運営改善	他団体への 譲渡・譲与	廃止・休止 ・統合	計
県 有 施 設	令和8年度	29	2	0	2	0	33
	令和7年度	31	2	0	0	0	33
出 資 団 体 等 所 有 施 設	令和8年度	5	0	0	0	0	5
	令和7年度	5	0	0	0	0	5

令和 8 年度 公の施設等運営状況報告書  
(県所有施設)

都市整備課 (土木部)  
令和 8 年 6 月 10 日 (水)

○施設名 都市公園（偕楽園、弘道館公園、大洗公園、笠間芸術の森公園、大子広域公園、鹿島灘海浜公園、県西総合公園、砂沼広域公園、千波公園、霞ヶ浦総合公園、赤塚公園、港公園、沢渡川緑地、桜川緑地、北浦川緑地、芸大緑地、県庁東公園）

## 1 現状

### (1) 施設の概要

- 都市公園は、都市公園法（昭和 31 年法律第 79 号）及び茨城県都市公園条例（昭和 32 年県条例第 26 号）に基づき、県民のレクリエーション活動や良好な都市景観の形成、都市環境の改善、防災性の向上等に資する都市の根幹的な施設としての役割を担っている。
- 土木部では、広域的な利用に対応する広域公園や都市の緑の保全を図る都市緑地など、偕楽園や弘道館公園をはじめとする 17 公園の整備・管理運営を行っている。
- 地域防災計画に広域避難地等として位置づけられている公園については、広場や遊具、トイレ等の一般的な施設のほか、耐震性貯水槽や非常用照明灯等の防災施設を整備し、防災機能としての対応能力を強化している。
- 偕楽園については、文化的・景観的資源としての価値を高めながら、県民の憩いの場、また、通年型の観光拠点となることを目指し、本園の有料化やパーク PFI 事業、表門誘導のための駐車場整備を行ったほか、民間企業と連携したイベントの開催などの新たな取り組みを行いながら、魅力向上に努めている。
- また、県有施設を有効活用し財源の確保を図るため、県西総合公園他 3 公園でネーミングライツを導入している。

施設名	偕楽園	弘道館公園	大洗公園	笠間芸術の森公園	大子広域公園	鹿島灘海浜公園
公園種別	広域	特殊（歴史）	特殊（風致）	広域	広域	広域
所在地	水戸市常磐町	水戸市三の丸	大洗町磯浜町	笠間市笠間	大子町浅川	鉾田市大竹
開園年月	昭和 32 年 6 月	昭和 32 年 6 月	昭和 32 年 6 月	平成 4 年 5 月	平成 6 年 6 月	平成 12 年 3 月
施設概要	開園面積：59.2ha 好文亭、梅林、トイレ、橋、広場等	開園面積：3.2ha 弘道館、梅林、トイレ等	開園面積：37.8ha 水族館、駐車場、トイレ等	開園面積：39.0ha 美術館、あそびの杜、スケートパーク等	開園面積：60.4ha オートキャンプ場、温泉プール等	開園面積：20.6ha 売店、レストラン、ボードウォーク等
利用料金	偕楽園本園：320 円 好文亭：230 円	弘道館：420 円	駐車場：920 円 （夏季）	—	テニス：390 円／時	—

施設名	県西総合公園	砂沼広域公園	千波公園	霞ヶ浦総合公園	赤塚公園	港公園
公園種別	広域	広域	総合	総合	地区	地区
所在地	筑西市桑山	下妻市長塚	水戸市千波町	土浦市大岩田	つくば市稲荷前	神栖市東深芝
開園年月	平成4年4月	昭和54年7月	昭和62年6月	昭和58年7月	昭和56年4月	昭和55年8月
施設概要	開園面積:24.8ha テニスコート、体育室、運動広場等	開園面積:25.5ha テニスコート、運動広場、野球場等	開園面積:6.4ha 美術館、広場、駐車場等	開園面積:10.3ha 体育館、広場、駐車場等	開園面積:8.6ha トイレ、広場、駐車場等	開園面積:7.5ha 展望塔、トイレ、駐車場等
利用料金	テニス:390円/時 体育室:440円/時	—	—	—	—	展望塔:230円

施設名	沢渡川緑地	桜川緑地	北浦川緑地	芸大緑地	県庁東公園
公園種別	都市緑地	都市緑地	都市緑地	都市緑地	広場
所在地	水戸市見和町	水戸市見川町	取手市中田	取手市小文間	水戸市笠原町
開園年月	昭和63年10月	平成4年11月	平成13年4月	平成3年8月	平成12年4月
施設概要	開園面積:7.5ha トイレ、広場、園路等	開園面積:7.0ha 広場、園路等	開園面積:9.0ha 広場、園路等	開園面積:0.9ha 広場、園路等	開園面積:0.5ha トイレ、園路等
利用料金	—	—	—	—	—

【参考：ネーミングライツ導入状況】

施設名	県西総合公園	赤塚公園	港公園	県庁東公園
ネーミングライツパートナー	(株) 廣澤精機製作所	(株) 富士住建	(株) 平成物産	(株) 柴建築設計事務所
通称名	ヒロサワ県西総合公園	赤塚富士住建パーク	平成物産パーク 港公園	県庁東公園 SHIBA
契約期間	令和8～10年度	令和5～8年度	令和5～9年度	令和4～8年度
契約額(年額)	500万円	100万円	110万円	20万円

(2) 管理手法 ※令和8年4月1日時点

○ 管理運営は、偕楽園等の9公園は直営で実施し、笠間芸術の森公園等の8公園は指定管理者制度を導入している。

【指定管理都市公園の概要】

施設名	笠間芸術の森公園	大子広域公園	鹿島灘海浜公園	県西総合公園	大洗公園	赤塚公園
指定管理者	笠間市	大子町	銚田市	筑西広域市町村圏事務組合	茨城県造園業協同組合	橋本造園土木(株)
指定管理期間	令和8～12年度(5年間)	令和5～9年度(5年間)	令和5～9年度(5年間)	令和6～10年度(5年間)	令和6～10年度(5年間)	令和8～10年度(3年間)
従事者数*	1人	3人	1人	5人	3人	3人

施設名	港公園	北浦川緑地
指定管理者	神栖市	取手市
指定管理期間	令和8～12年度(5年間)	令和8年度(1年間)
従事者数*	2人	2人

※従事者数は、指定管理者の事業計画の人員費に計上している人数を記載

(3) 利用状況

○ 有料公園施設の利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に減少したものの、現在は回復傾向にある。

【有料公園施設の利用者数の推移】

(単位：人、台)

年度	H28～R7 (ピーク)	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R7/ピーク
合計	837,665	393,359	356,209	361,542	510,441	368,798	421,275	685,203	680,368	702,227	757,186	90.4%
偕楽園 (好文亭)	190,699 (H28)	190,699	164,727	170,415	115,021	60,864	72,769	131,525	131,509	139,865	151,782	79.6%
偕楽園 (本園)	441,795 (R7)	—※1	—※1	—※1	238,999	212,479	241,247	401,242	392,717	404,622	441,795	100.0%
弘道館公園 (弘道館)	95,184 (H28)	95,184	87,097	89,097	57,418	40,642	49,224	69,791	73,248	78,395	81,655	85.8%
大洗公園 (駐車場(夏季))	19,348 (H28)	19,348	17,278	18,566	16,851	—※2	3,647	14,409	14,259	13,800	15,663	81.0%
大子広域公園 (テニスコート等)	21,808 (H28)	21,808	18,940	19,188	17,889	11,529	12,410	20,638	19,955	18,128	17,556	80.5%
県西総合公園 (テニスコート等)	50,568 (H29)	48,057	50,568	48,346	48,334	38,177	41,978	47,598	48,680	47,417	48,735	96.4%
港公園 (展望塔)	18,263 (H28)	18,263	17,599	15,930	15,929	5,107	—※3	—※3	—※3	—※3	—※3	—※3

※1 R1から本園を有料化

※2 新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

※3 老朽化に伴い、利用休止中

(4) 運営状況

○ 偕楽園等の直営管理公園は、近年、人件費や光熱水費、施設管理費等の上昇に伴い、歳出は増加している。一方で、令和元年度の偕楽園本園の有料化以降、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも利用料収入は増加している。

**【歳出の推移】(直営管理公園計)**

(単位：千円)

年度	歳出計	歳出の内訳		
		人件費	維持管理費	その他
H28	596,326	50,375	496,270	49,681
H29	737,597	58,656	466,667	212,274
H30	587,204	61,020	502,943	23,241
R 1	721,208	60,092	624,054	37,062
R 2	954,480	71,598	533,631	349,251
R 3	780,634	78,038	512,547	190,049
R 4	1,026,339	94,132	538,382	393,825
R 5	753,121	93,462	536,071	123,588
R 6	1,033,630	102,822	677,411	253,397
R 7	983,165	94,544	700,536	188,085
平均	817,370	76,474	558,851	182,045

<b>【参考】</b>
利用料収入
44,339
39,627
44,124
83,486
79,503
102,090
136,154
135,408
155,541
180,068
100,034

○ 笠間芸術の森公園等の指定管理公園は、新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に利用料収入が減少したものの、現在は回復傾向にある。

**【収支の推移】（指定管理公園計）**

（単位：千円）

年度	歳入計				歳出計				収支 (A-B)	【参考】 県実施の 修繕費
	(A)	指定 管理料	利用料 収入	その他 (地元市町村等 自主財源含む)	(B)	人件費	維持 管理費	その他		
H28	658,464	385,878	129,320	143,266	649,652	134,827	407,216	107,609	8,812	268,877
H29	643,331	385,878	123,151	134,302	640,226	123,671	410,674	105,881	3,105	380,048
H30	673,665	415,996	123,977	133,692	667,729	129,006	436,561	102,162	5,936	387,724
R 1	698,891	421,857	121,841	155,193	697,883	144,390	447,665	105,828	1,008	202,950
R 2	661,328	425,990	92,427	142,911	660,534	160,129	409,636	90,769	794	194,616
R 3	660,678	426,252	89,516	144,910	687,069	171,966	421,660	93,443	△26,391	380,870
R 4	659,137	358,681	114,861	185,595	658,988	130,902	424,081	104,005	149	214,632
R 5	646,969	402,716	101,543	142,710	643,966	124,193	428,242	91,531	3,003	469,082
R 6	290,549	242,449	22,214	25,886	292,725	55,784	235,453	1,488	△2,176	492,049
R 7	298,437	247,719	26,314	24,404	292,827	59,217	233,067	543	5,610	351,391
平均	589,145	371,342	94,516	123,287	589,160	123,409	385,426	80,326	△15	334,224

**【大規模修繕の推移】（10,000千円以上の修繕を記載）**

- これまで規模の大きな修繕については、長寿命化計画に基づき、国補事業を有効に活用しながら老朽化した施設や設備の計画的な改築・更新等を実施してきた。
- 主な実績としては、偕楽園や笠間芸術の森公園のトイレ、砂沼広域公園のテニスコート等の改修工事を実施し、公園施設の安全性確保や利便性向上等が図られた。

（単位：千円）

年度	修繕実績額	主な修繕内容
H28	274,300	【偕楽園】トイレ改修、【県西総合公園】遊具改修 等
H29	547,182	【笠間芸術の森公園】遊具改修、【鹿島灘海浜公園】ボードウォーク改修 等
H30	347,973	【鹿島灘海浜公園】門扉・機械設備改修、【県西総合公園】トイレ・遊具・園路改修 等
R 1	198,897	【大子広域公園】テニスコート改修、【県西総合公園】体育室・トイレ改修 等
R 2	482,999	【偕楽園】好文亭改修、【弘道館公園】電気設備改修 等
R 3	525,833	【偕楽園】エレベーター改修、【県西総合公園】テニスコート改修 等
R 4	590,555	【鹿島灘海浜公園】ボードウォーク改修、【霞ヶ浦総合公園】体育館改修 等
R 5	515,394	【偕楽園】橋梁・トイレ改修、【大子広域公園】トイレ改修 等
R 6	637,461	【偕楽園】門・トイレ改修、【笠間芸術の森公園】トイレ改修、【砂沼広域公園】テニスコート改修 等
R 7	481,449	【偕楽園】門・トイレ・園路改修、【笠間芸術の森公園】トイレ改修、【大洗公園】トイレ改修 等
計	4,602,043	

**(5) 周辺エリア、類似施設等の状況**

- 都市公園の管理運営は、公園の規模や特性等を踏まえ、主に直営管理または指定管理で実施している。
- 都道府県が管理する都市公園については、指定管理による管理運営を基本としつつ、主要な観光施設であり日本三名園である兼六園（石川県）や後楽園（岡山県）、栗林公園（香川県）等は直営管理で実施している。

**(6) 議会等からの意見・提言等**

- 県有施設・県出資団体等調査特別委員会（R6）からの提言
  - ・ 都市公園については、現状を維持していくために民間活用により収益を上げていく取組を推進する必要がある一方で、県民に憩いの場や地域交流などを提供するとの本来の設置目的を踏まえバランスの取れた管理運営を行うべきである。
  - ・ 社会情勢の変化により、都市公園の位置づけが設置当初と変わってきている場合もあることから、それぞれの設置目的や規模、利用状況等を踏まえ、県が管理すべきものか改めて検討することも必要である。

## 2 課題

- 都市公園は、県民の憩いの場や災害時の防災拠点となっていることから、誰でも安全・安心で快適に利用できるよう施設の利便性向上や機能強化が必要である。また、多くの都市公園は、建設から年数が経過しており、施設や設備の老朽化への対応が必要である。
- 労務費や原材料価格、電気料金等の上昇により、維持管理に要する経費が年々増加している。また、今後、人口減少が進む中で適切に管理運営し、利用者の利便性向上を図るためには、コスト縮減とともに民間活力を適切に活用することが必要である。
- 偕楽園については、文化的・景観的資源としての価値の維持・向上に努めていくことが必要であるとともに、通年型の観光地を目指し、有料化で得られた財源を活用した魅力向上への取組や近年増加しているインバウンド対応などにより、一層の誘客促進を図っていくことが求められている。
- 社会経済情勢の変化や利用者ニーズの多様化等により、公園に求められる役割が変化しており、今後の管理運営のあり方について検証し、適切に見直していく必要がある。

## 3 対応方針

区分	今後の取組方針（案）	令和8年度	令和7年度
①	現状維持（現行の管理手法等での施設運営の合理化等）	○	○
②	施設のあり方検討（サウンディング調査の実施、外部委員会の開催等）		
③	民間活力導入による運営改善（施設リニューアル等）		
④	他団体への譲渡・譲与（民間、市町村等）	○ （北浦川緑地、 芸大緑地）	
⑤	廃止・休止・統合		

### 【方針】

- 都市公園は、良好な都市景観の形成、防災性の向上等に資する施設であることから、国補事業を有効に活用しながら公園施設の園路のバリアフリー化を図るなど、公園施設の利便性を向上させるとともに、各公園の長寿命化計画に基づき、老朽化した施設や設備の改築・更新を計画的に実施していく。また、老朽化した遊具の更新の際には、障害の有無や年齢等に関係なく誰でも遊べるインクルーシブ遊具の導入も検討していく。

- 公園の効果的・効率的な管理運営に向け、指定管理と合わせ、市町村の意向等も踏まえながらパーク PFI の民間活力導入を検討するとともに、ネーミングライツの活用も進める。
- 偕楽園は、都市公園本来の役割と併せ、梅林の樹勢回復や景観改善などにより文化的価値と歴史的景観を保全・形成するとともに、多言語コンテンツによるインバウンド対応やバリアフリー対策等による利便性の向上、国内外からの来園者に対しするホスピタリティやPRの充実などを図り、偕楽園が日本を代表する観光拠点となるよう魅力向上に努めていく。
- 公園建設当時の社会経済情勢の変化、公園の規模や利用状況、市町村の意向等を勘案し、市町村の管理が望ましい公園については、市町村と協議のうえ、移管の検討を進める。

**【理由】**

- 人口減少や施設の老朽化の進行、利用者ニーズの多様化に伴い、都市公園を取り巻く環境が変化する中で、都市公園の管理運営を将来にわたり着実にを行うとともに、来園者の利便性向上や公園の魅力向上により一層取り組んでいく必要がある。

**4 周辺の影響とその対応**

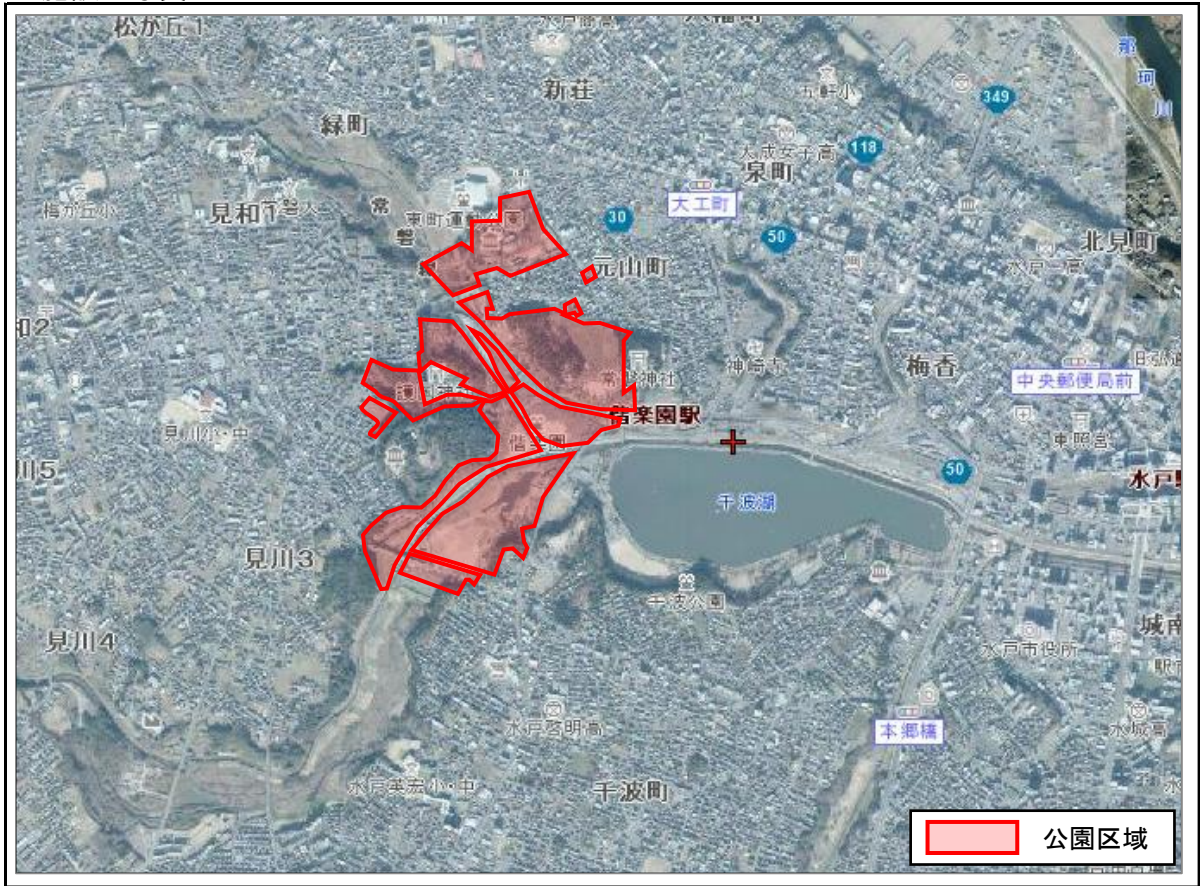
- 都市公園の移管に当たっては、地元市町村を含め関係者等への説明など十分に配慮しながら進めていく。

**5 対応に向けた今後の予定**

- 北浦川緑地及び芸大緑地は、利用実態を鑑み、取手市への移管を視野に入れて市の意向を踏まえながら整備を進めてきたところであり、今般、整備完了の目途が立ったことから、移管に向けて市と協議を進めていく。



1 施設の写真



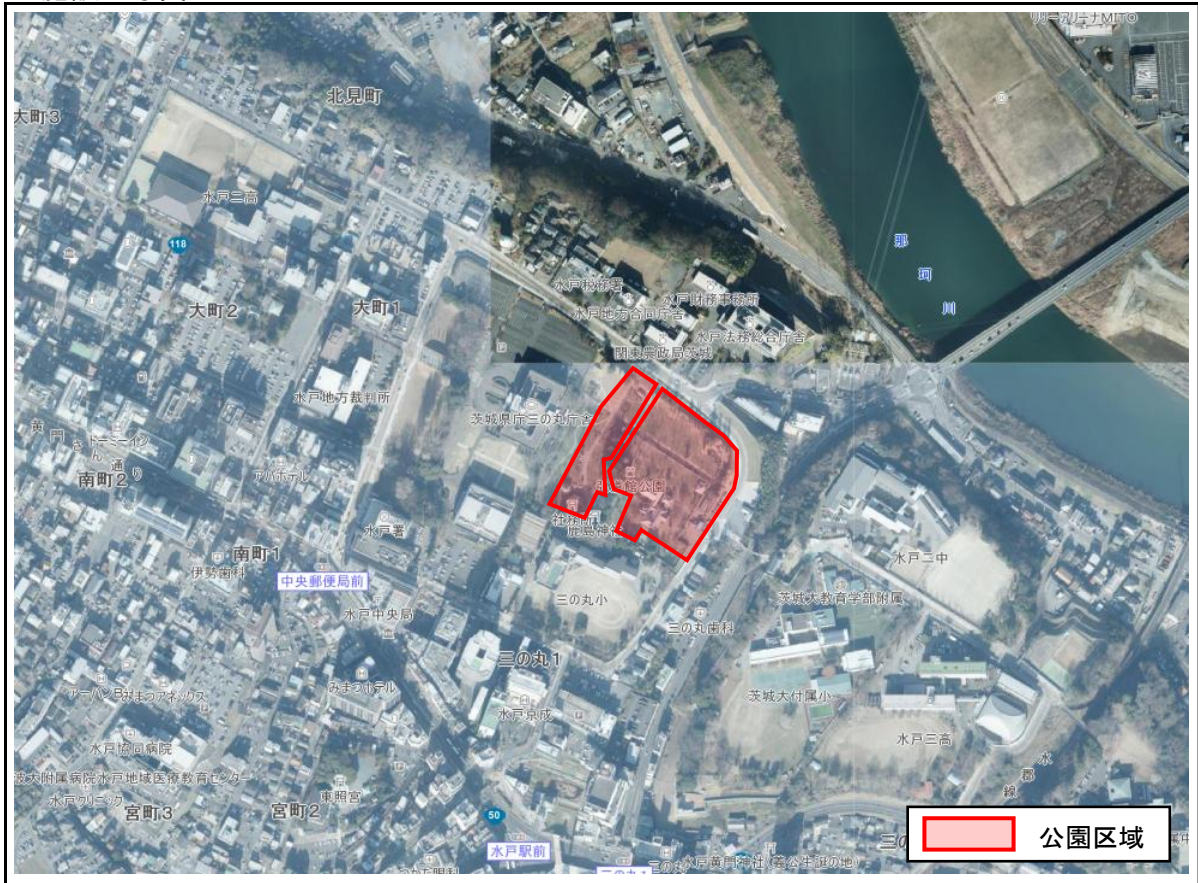
2 施設の配置図



# 【弘道館公園】

(参考)

## 1 施設の写真



## 2 施設の配置図



1 施設の写真



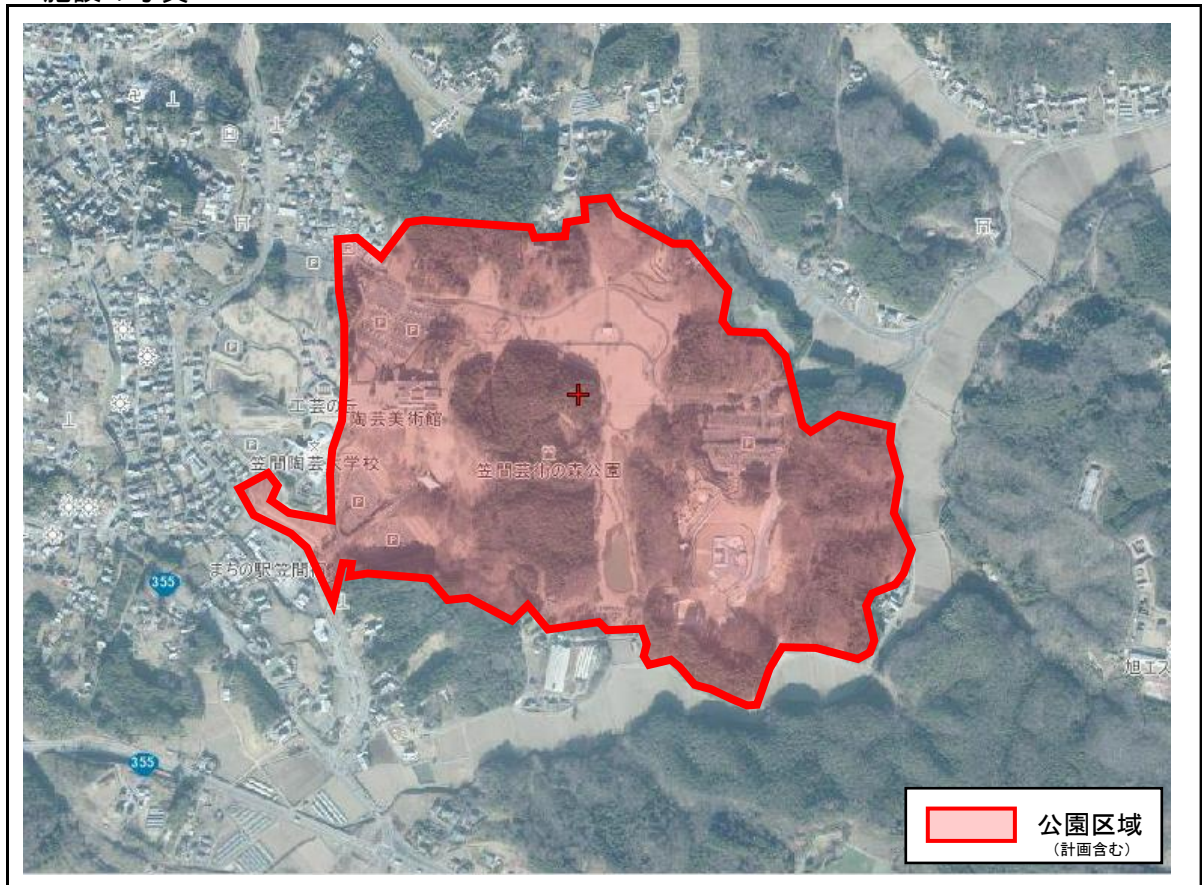
2 施設の配置図



# 【笠間芸術の森公園】

(参考)

## 1 施設の写真



## 2 施設の配置図

笠間芸術の森公園MAP  
インフォメーションセンター  
イベント広場  
茨城県陶芸美術館  
あそびの杜  
ムラサキパークかさま

イベント広場

茨城県陶芸美術館

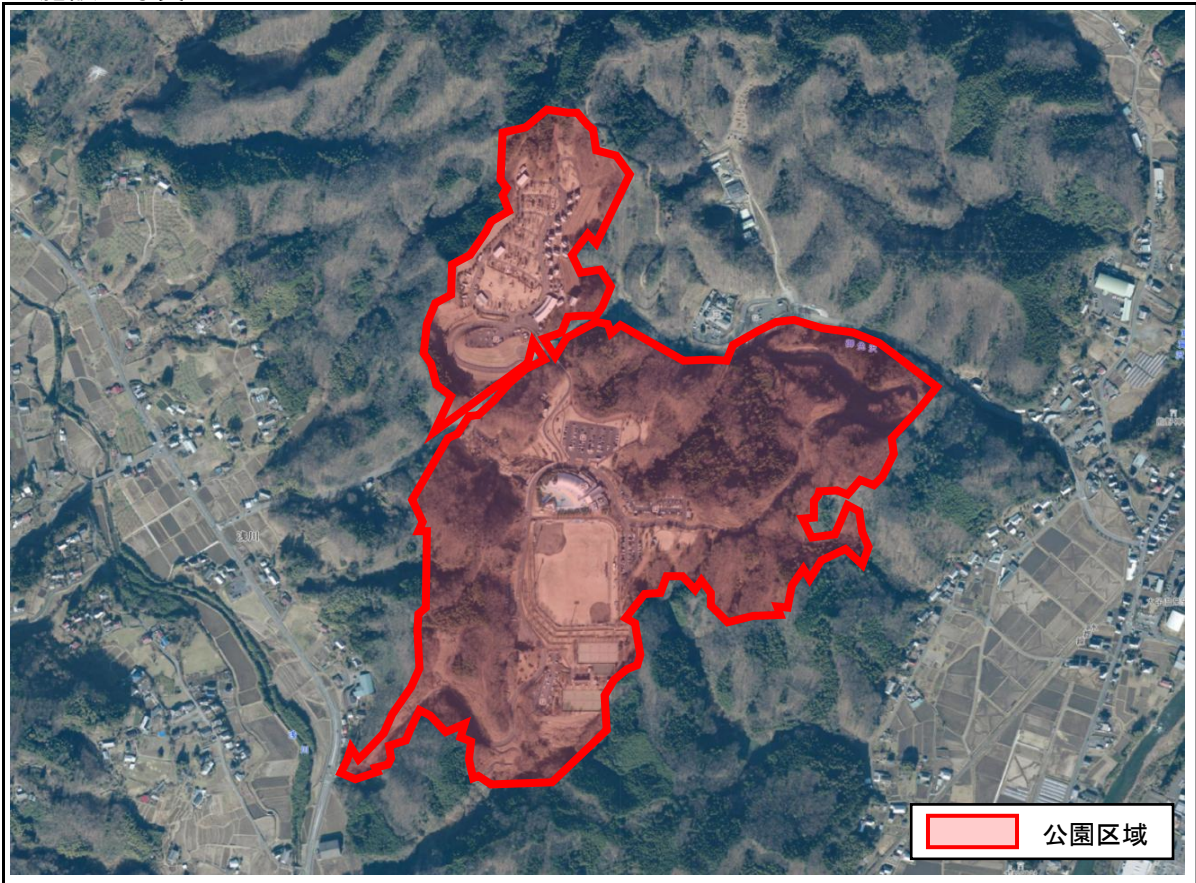
あそびの杜

ムラサキパークかさま

# 【大子広域公園】

(参考)

## 1 施設の写真



## 2 施設の配置図



# 【鹿島灘海浜公園】

(参考)

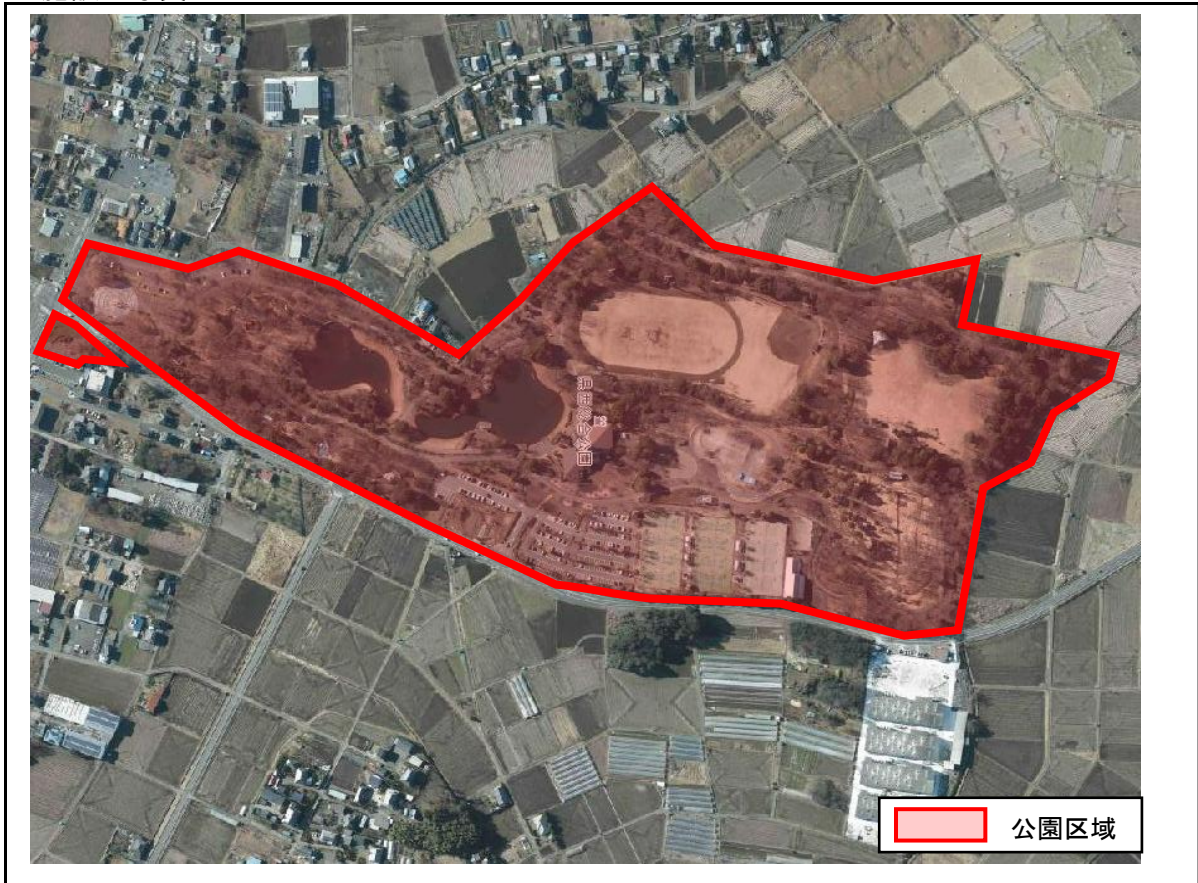
## 1 施設の写真



## 2 施設の配置図



1 施設の写真



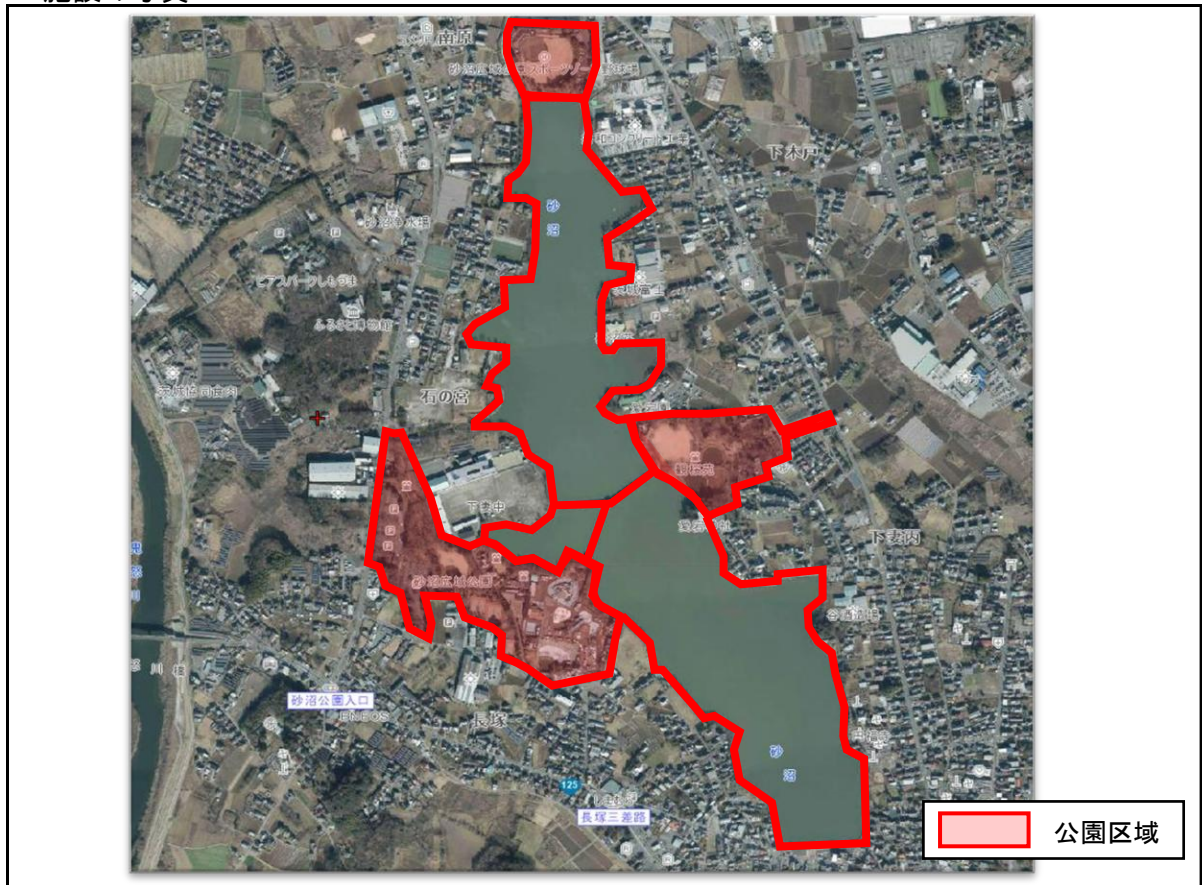
2 施設の配置図



# 【砂沼広域公園】

(参考)

## 1 施設の写真



## 2 施設の配置図



# 【霞ヶ浦総合公園】

(参考)

## 1 施設の写真



## 2 施設の配置図



体育館



【赤塚公園】

(参考)

1 施設の写真



2 施設の配置図



1 施設の写真



2 施設の配置図



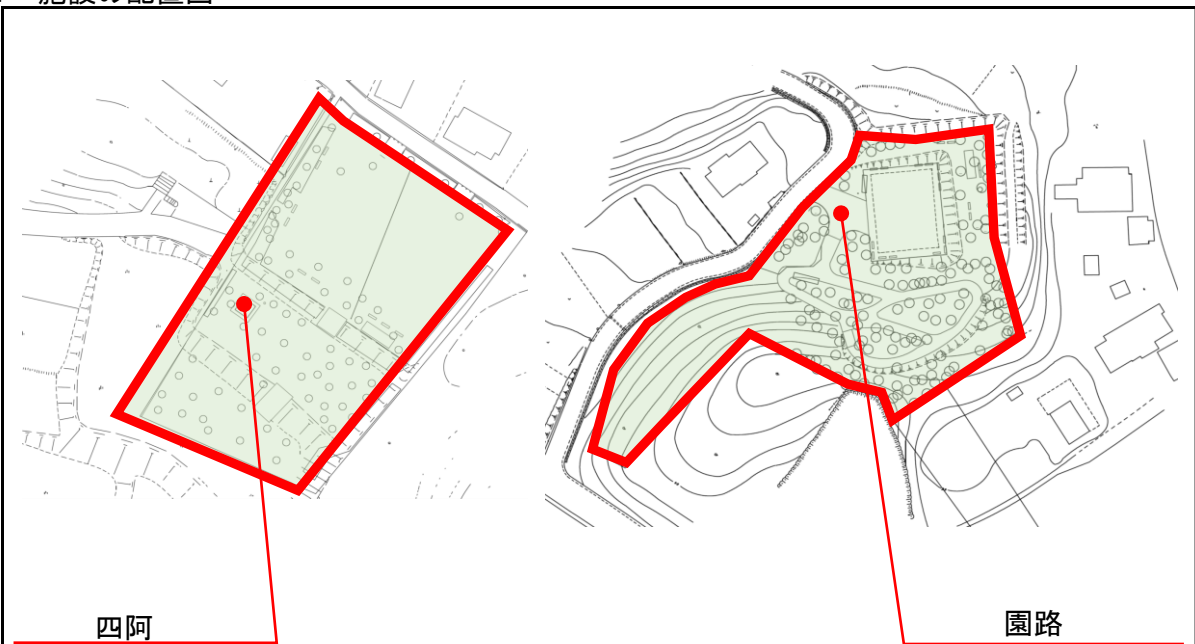


1 施設の写真



公園区域

2 施設の配置図



四阿

園路

